

様式 2

附属機関等の名称 会議概要

1	審議会名	令和2年度第2回安曇野市介護保険等運営協議会
2	日	時 令和2年7月31日(金) 午後1時30分から午後3時まで
3	会 場	本庁舎3階 全員協議会室
4	出席者	高橋琢磨委員、塚田弘子委員、奥田佳孝委員、笠原健市委員、池田陽子委員、中島美智子委員、飯島康博委員、黒木昌一委員、小澤悠維委員、永野章子委員、渡邊庸介委員、宮澤栄子委員、花村尚志委員、関了委員（欠席委員：藤岡嘉委員）
5	市側出席者	高橋保健医療部長、西澤介護保険課長、鳥羽長寿社会課長、北條介護保険課長補佐、奈良澤介護保険担当係長、瀧介護予防担当係長、中澤介護予防担当係長、熊井認定調査係長、岩原主査（事務局担当者）
6	公開・非公開の別	公開
7	記者	1人
8	会議概要作成年月日	令和2年7月31日

協 議 事 項 等	
会議の概要	
1	開会（西澤課長）
2	自己紹介
3	あいさつ（高橋部長、中島会長）
4	会議事項
	（1）令和2年度介護サービスの基盤整備について
	（2）令和元年度介護保険事業計画の実施状況について
	（3）高齢者実態調査等結果について
	（4）第8期介護保険事業計画の構成案について
	（5）その他
5	その他
6	閉会（笠原副会長）
審議概要	
（1）事務局より説明	
	質疑なし
	選定部会の開催及び選考に携わる委員の情報について、非公開の承認
（2）事務局より説明	
	質疑なし
（3）事務局より説明	
委 員	：在宅生活改善調査において、地域別の在宅維持困難者の介護度では軽度者が多いが、そのことについて、市の解釈はどうか。
事務局	：これらの方は、軽度者であっても認知症、医療的ケアが必要な方が多い。介護度が低いため、限られたサービスの利用により、在宅生活を維持することが難しいことが、一つの要因と考えられる。
委 員	：特養への入所を希望し、申し込んでいる方は多い。特養への入所が困難なため、住宅型有料老人ホームに入所し、空くのを待っている状態があると聞く。第7期計画で特養の整備についてあるが、施設整備にあたっては、どのような過程で計画をしたのか。
事務局	：県では、毎年、特養への入所申込者の調査が行われている。その中で、安曇野市における特養への入所申込者の状況を把握している。施設整備にあたっては、これらの情報とともに、高齢者実態調査等の意向、サービス利用者等の見込みを踏まえつつ、この協議会でも確認し、計画に盛り込んでいる。しかしながら、施設整備については、介護保険料に関係してく

る。また、特養の整備にあたっては、広域での調整も必要となり、市のみでは決定できない。第8期計画に向けては、今回の高齢者実態調査の内容も踏まえて検討していく。

委員：特養の施設数、定員数及び、それらの施設の利用人数と申込者（待機人数）などの詳細な情報があるとよいと考える。小岩嶽区にある地域密着型特別養護老人ホーム穂高苑は定員だが、豊里苑は空いている。空いているが人材不足のため、入所できない状況はある。

事務局：市内の施設の整備数及び定員数について、第7期計画書で記載している。次回会議では、現状について、お示ししたい。介護人材については、ひっ迫している状態であり、人材確保が厳しい状況であることを承知している。ご意見のあった施設については、人材確保が進み、当初の予定どおりに運営できるよう、市からも働きかけている。

（４）事務局より説明

委員：第8期計画における介護人材確保及び資質の向上について、現状、市として考えていることがあればお聞きしたい。

事務局：国の指針も含め、情報を入手しながら今後検討していく。

委員：長野県では、資格取得に向けて、介護職員初任者研修の研修費を負担しているが、例えば、安曇野市として、安曇野市での就労を目的に実務者研修などの資格取得に向けた補助対応の検討はあるか。

事務局：介護人材については、国や県での支援策がある。安曇野市独自ではなく、国や県と連携しながら進めていく予定。いただいた意見も踏まえて、今後検討していきたい。

委員：在宅サービスで勤務している者として、家族介護者への支援が必要と考える。実情、同居家族が看ている又は別居していても家族で看ていることが多い。家族介護者からは、介護は負担だけど、可能な限り、自宅で看たい、または何らかの形で介護に携わりたいという意見もある。あるご家族からは、介護者の夫の協力があつたから最期まで看取りをすることができたとの声もあつた。地域包括ケアの推進にあつては、男女の性別の差なく家族介護を進めていけるよう市の施策を広めてほしい。一方で、家族が介護を担うものというイメージが先行しないよう配慮することは必要で、介護サービスを利用しながら在宅介護を続けていけるように支援したいと考えている。

（５）その他事務局より

とくになし

5 その他

次回の会議については、9月下旬を予定。